

【資料2】貸切バス事業の実態調査票案(調査開始までは対外秘)

運輸支局番号

問1. 基礎情報(貴社に関する情報)

貴社の所在地 (回答した営業所のある都道府県)				
保有車両数	大型	中型	小型	合計
				0
旅行会社の受注比率	全体の			%
実績実働率 (平成30年度)				%
経常収支率 (直近事業年度)				%

各都道府県バス協会への加入の有無	
1 → 有 2 → 無	
貸切バス安全性評価認定制度の取得状況	
☆☆☆ → 3 ☆☆ → 2 ☆ → 1 取得なし → 4	
兼業部門の営業収入に対する 貸切事業の営業収入の率(直近事業年度)	
運賃の届出状況	公示運賃

←選択した「数字」をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

問2. 運賃・料金等の収受状況

※(4)～(6)、(9)については、現在(平成30年1月から平成30年12月)の状況と、旧運賃制度時(平成26年3月まで)の状況の両方についてお答えください。

(1)	旅行業者との間で、どのように運賃・料金を算出、決定していますか。	
回答欄	1 → 運送申込みの内容により、貴社で算出 2 → 旅行業者から提示(旅行業者が、貸切バス運賃・料金制度に則って算出) 3 → 旅行業者から提示(算出根拠不明) 4 → その他(下記↓に算出方法もご記入ください)	
「その他」の場合の方法:		
(1)	過去1年間(平成31年1月から令和1年12月)の主要な取引先である旅行業者との契約について、その前年(平成30年1月から平成30年12月)と比較して、運賃・料金の金額に変化はありますか。	
回答欄	1 → 金額が上がっている 2 → 一部金額が上がっている 3 → 変わらない 4 → 一部金額が下がっている 5 → 金額が下がっている	
(2)	上記において、1「金額が上がっている」、2「一部金額が上がっている」又は4「一部金額が下がっている」、5「金額が下がっている」と回答した場合、その理由をお教えてください。 金額が上がっている(例):旅行業者が新運賃・料金制度の収受に協力的になった 金額が下がっている(例):旅行業者が新運賃の下限額での契約を求め、以前の運賃よりも低額の契約を要請するようになった	
金額が上がっている 一部金額が上がっている	理由:	
一部金額が下がっている 金額が下がっている	理由:	
(3)	旅行業者との契約に係る運賃・料金(手数料差引き前)については、各地方運輸局等に届出している範囲内で収受していますか。	
現在 (平成31年1月 ～ 令和1年12月)	1 → 収受している 2 → 収受していない	
旧運賃制度時 平成26年3月 まで	1 → 収受していた 2 → 収受していなかった 3 → 平成26年4月以降に事業開始、継承、譲受のため該当なし	
(5)	上記において、1「収受している」又は1「収受していた」と回答した場合、どのような経営課題への対応をしていますか。※複数回答可	
現在	1 → 運転者の人件費の引き上げ 2 → 運転者の新規採用 3 → 車両の代替や増車 4 → その他設備投資(デジタコ、ドライブレコーダー等) 5 → その他(下記↓に内容もご記入ください)	
「その他」の場合の内容:		

←選択した「数字」をご記入ください

←方法をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←理由をご記入ください

←理由をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←内容をご記入ください

旧運賃制度時	1 → 運転者の人件費の引き上げ 2 → 運転者の新規採用 3 → 車両の代替や増車 4 → その他設備投資（デジタコ、ドライブレコーダー等） 5 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←内容をご記入ください
(4) 問2(3)において、2「収受していない」又は2「収受していなかった」と回答した場合、その原因をお教え下さい。			
現在 (平成31年1月 ～ 令和1年12月)	1 → 他社との競合において自主的に下限割れで提示した 2 → 旅行者から下限割れで要望されたため、やむを得ず応じた 3 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←内容をご記入ください
旧運賃制度時 平成26年3月 まで	1 → 他社との競合において自主的に下限割れで提示した 2 → 旅行者から下限割れで要望されたため、やむを得ず応じた 3 → 平成26年4月以降に事業開始、継承、譲受のため該当なし 4 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←内容をご記入ください
(7) 運送引受書の様式改正（平成30年8月）以降、需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できていますか。			
回答欄	1 → 需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できている 2 → 需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できていない		←選択した「数字」をご記入ください
(8) 上記において、2「需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できていない」と回答した場合、その理由をお教えください。			
回答欄	1 → 他社との競合を考慮して、自主的に本来よりも低い運賃・料金を提示した 2 → 旅行者から要望されたため、やむを得ず本来よりも低い運賃・料金で応じた 3 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←方法をご記入ください
(9) 新運賃・料金制度を導入（平成26年4月）したことにより、貸切バスが利用されなくなった事例があれば、記載してください。（5事例まで） ※走行キロ・時間、旧・現在運賃料金については、概ねの数値でも構いません。			

利用されなくなった理由	輸送名目	出発地	目的地	走行キロ		走行時間		旧運賃料金	現在運賃料金	この運送需要を取り戻したいと考えているか 1 → 取り戻したい 2 → 取り戻さなくてよい
				総	実車	総	実車			
(例)他の交通機関よりも運賃が高くなったため	観光輸送	東京	富士山	300キロ	270キロ	12時間	10時間	〇〇〇,〇〇〇円	□□□,□□□円	1

(10) 実際の運行時における運行行程の変更等により運賃・料金に変更が生じた場合、追徴又は払戻しの精算をしていますか。			
回答欄	1 → 精算している 2 → 精算していない		←選択した「数字」をご記入ください
(11) 上記において、2「精算していない」と回答した場合、その理由をお教え下さい。			
回答欄	1 → 利用者の理解が得られない 2 → 他社との競合において自主的に判断した 3 → 旅行者から交渉を受け、やむを得ず応じた 4 → その他（下記↓に理由もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の理由：			←理由をご記入ください

(12)	問2 (10) において、2「精算していない」と回答した場合、どのような要因の精算なのかをお教えてください。 ※複数回答可		
回答欄	1 → 渋滞による遅延 2 → 天災による一時待機等 3 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←理由をご記入ください
(5)	運送引受書の様式改正（令和1年8月）以降、有料道路利用料やガイド料などの実費を運送引受書に記載していますか。		
回答欄	1 → 記載している 2 → 記載していない		←選択した「数字」をご記入ください
(6)	運送引受書の様式改正（令和1年8月）以降、有料道路利用料やガイド料などの実費は、運賃・料金とは別に精算していますか。		
回答欄	1 → 精算している 2 → 精算していない		←選択した「数字」をご記入ください
精算していない場合の理由：			←理由をご記入ください
(7)	新運賃・料金制度導入（平成26年4月）時と比較して、人件費はどのくらい変動していますか。		
回答欄	1 → 大幅に増加している 2 → 増加している 3 → ほとんど変動していない 4 → 減少している 5 → 大幅に減少している		←選択した「数字」をご記入ください
(8)	新運賃・料金制度導入（平成26年4月）時と比較して、車両にかかる費用（安全運行経費を除く）はどのくらい変動していますか。		
回答欄	1 → 大幅に増加している 2 → 増加している 3 → ほとんど変動していない 4 → 減少している 5 → 大幅に減少している		←選択した「数字」をご記入ください
(9)	新運賃・料金制度導入（平成26年4月）時と比較して、手数料等の費用はどのくらい変動していますか。		
回答欄	1 → 大幅に増加している 2 → 増加している 3 → ほとんど変動していない 4 → 減少している 5 → 大幅に減少している		←選択した「数字」をご記入ください
(10)	新運賃・料金制度導入（平成26年4月）時と比較して、安全運行経費（デジタコ、ドラレコ、事故防止コンサルティング費用）はどのくらい変動していますか。		
回答欄	1 → 大幅に増加している 2 → 増加している 3 → ほとんど変動していない 4 → 減少している 5 → 大幅に減少している		←選択した「数字」をご記入ください
(11)	公示運賃の適用方法（車種区分（大型・中型・小型））についてどのように思われますか。		
回答欄	1 → 実態とかけはなれている 2 → 実態に即している 3 → どちらともいえない（わからない）		←選択した「数字」をご記入ください
(12)	1 → と回答した場合、どのような点が実態とかけ離れていますか。		
回答欄	1 → 現行区分（大・中・小型）の区分 2 → 現行区分（大型）の区分 3 → 現行区分（中型）の区分 4 → 現行区分（小型）の区分 5 → その他		←選択した「数字」をご記入ください
上記回答の理由： その他の場合は内容を記載			←理由をご記入ください

(13)	公示運賃の適用方法（時間制運賃）についてどのように思われますか。
------	----------------------------------

回答欄	1 → 実態とかけはなれている 2 → 実態に即している 3 → どちらともいえない(わからない)		←選択した「数字」をご記入ください
(14)	1 → と回答した場合、どのような点の実態とかけ離れていますか。		
回答欄	1 → 点呼点検時間の2時間 2 → 最低走行時間の3時間 3 → その他		←選択した「数字」をご記入ください
上記回答の理由： その他の場合は内容を記載			←理由をご記入ください
(15)	公示運賃の適用方法(キロ制運賃)についてどのように思われますか。		
回答欄	1 → 実態とかけはなれている 2 → 実態に即している 3 → どちらともいえない(わからない)		←選択した「数字」をご記入ください
(16)	1 → と回答した場合、どのような点の実態とかけ離れていますか。		
回答欄	1 → 回送距離の取扱い(出庫から帰庫まで) 2 → 長距離運減がないこと 3 → その他		←選択した「数字」をご記入ください
上記回答の理由： その他の場合は内容を記載			←理由をご記入ください
(17)	このほか公示運賃の適用方法についてどのように思われますか。		
回答欄	1 → 運賃の割引について実態とかけはなれている 2 → 料金区分について実態とかけはなれている 3 → 端数処理方法について実態とかけはなれている 4 → その他について実態とかけはなれている 5 → 見直す必要はない(現状のままでよい)		←選択した「数字」をご記入ください
(18)	1~4 → と回答した場合、どのような点の実態とかけ離れていますか。		
自由回答欄			←理由等をご記入ください
(14)	上記において、2「精算していない」と回答した場合、その実費名をお教え下さい。		
回答欄	1 → 有料道路利用料 2 → ガイド料 3 → 駐車料 4 → 宿泊料 5 → その他(下記↓に内容もご記入ください)		
「その他」の場合の内容：			
(15)	問2(13)において、2「精算していない」と回答した場合、その理由をお教え下さい。		
回答欄	1 → 利用者の理解が得られない 2 → 他社との競合において自主的に判断した 3 → 旅行業者から交渉を受け、やむを得ず応じた 4 → その他(下記↓に理由もご記入ください)		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の理由：			←理由をご記入ください

問3. 手数料等関係

<p>(1) 契約先の旅行者に対して、手数料等を支払っていますか。支払っている場合は費用名や手数料等の率をお教え下さい。 ※手数料等とは手数料又は広告宣伝費・協賛金・販売促進費等の名目に関わらず、運送の引受けに際して旅行者に支払った金銭のことをいいます。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>1 → はい(下記↓に費用名、手数料等の率もご記入ください) 2 → いいえ</p>
<p>費用名 (例：手数料)</p>	
<p>手数料等の率 (例：(運賃・料金の)〇〇%)</p>	
<p>(2) 過去1年間(平成30年1月から平成30年12月)の主要な取引先である旅行者との契約について、その前年(平成29年1月から平成29年12月)と比較して、手数料等の水準に変化はありますか。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>1 → 全体的に手数料等の水準が上がっている 2 → 一部の旅行者で手数料等の水準が上がっている 3 → 変わらない 4 → 一部の旅行者で手数料等の水準が下がっている 5 → 全体的に手数料等の水準が下がっている</p>
<p>(3) 上記において、1「全体的に手数料等の水準が上がっている」、2「一部手数料等の水準が上がっている」又は4「一部手数料等の水準が下がっている」、5「全体的に手数料等の水準が下がっている」と回答した場合、旅行者はどのような理由で手数料等の水準を変えたのかをお教えください。 上がっている(例):宣伝費の負担要請があった 下がっている(例):バス会社の安全コストに理解が得られた</p>	
<p>全体的に手数料等が上がっている 一部手数料等が上がっている</p>	<p>理由:</p>
<p>一部手数料等が下がっている 全体的に手数料等が下がっている</p>	<p>理由:</p>
<p>(4) 旅客の負担とされているガイド料、有料道路利用料、航送料、駐車料、乗務員宿泊料その他旅客の求めに応じて経費が発生した場合の実費の精算について、旅行会社から手数料等を設定されていますか。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>1 → 実費経費に個別に手数料等が設定されている 2 → 総金額に手数料等が設定されている 3 → いいえ</p>
<p>(5) 問3(1)において、1「はい」と回答した場合、貴社の会計処理ではその費用は営業費用の科目に計上していますか。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>1 → はい(下記↓に計上科目もご記入ください) 2 → いいえ(手数料等を運賃料金等の運送収入と相殺しており、費用に計上していない。)</p>
<p>営業費用のうちの計上科目名 (例：運送費 - その他)</p>	
<p>(6) 問3(1)において、1「はい」と回答した場合、手数料等を支払うことについて、旅行者と書面を取り交わしていますか。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>1 → 常に取り交わしている 2 → 一部で取り交わしている 3 → 全く取り交わしていない</p>
<p>(2) 直近1事業年度の運賃・料金収入に占める手数料等の割合は、どの程度になりますか。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>1 → 0%以上~10%未満 2 → 10%以上~15%未満 3 → 15%以上~20%未満 4 → 20%以上~25%未満 5 → 25%以上~30%未満 6 → 30%以上</p>
<p>(3) 運送引受書の様式改正(令和1年8月)以降、手数料等を支払う場合、旅行者等に交付する運送引受書に記載していますか。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>1 → 記載している 2 → 一部で記載している(一部で記載していないものがある) 3 → 記載していない</p>

←選択した「数字」をご記入ください

←費用名をご記入ください

←手数料等の率を整数でご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←理由をご記入ください

←理由をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←計上科目名をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

(4) 運送引受書の様式改正（令和1年8月）以降、それ以前と比較して手数料等の水準に変化はありますか。			
回答欄	1 → 全体的に手数料等の水準が上がっている 2 → 一部の旅行者で手数料等の水準が上がっている 3 → 変わらない 4 → 一部の旅行者で手数料等の水準が下がっている 5 → 全体的に手数料等の水準が下がっている		←選択した「数字」をご記入ください
(5) 上記において、1「全体的に手数料等の水準が上がっている」、2「一部手数料等の水準が上がっている」又は4「一部手数料等の水準が下がっている」、5「全体的に手数料等の水準が下がっている」と回答した場合、旅行者はどのような理由で手数料等の水準を変えたのかをお教えてください。 上がっている(例): 責任の負担要件があった 下がっている(例): バス会社の安全コストに理解が得られた			
全体的に手数料等が上がっている 一部手数料等が上がっている	理由:		←理由をご記入ください
一部手数料等が下がっている 全体的に手数料等が下がっている	理由:		←理由をご記入ください
(6) 直近事業年度の原価計算を行い、自社の安全コストを把握し、自社の適正な手数料率を理解しているか。			
回答欄	1 → 理解している 2 → 理解していない		←選択した「数字」をご記入ください

問4. 旅行者と連携した安全運行等に関する取り組み

(1) 旅行者に対して、運賃・料金に安全コスト（人件費や、新車・安全機器（ドライブレコーダー）の導入に係る費用等）が反映されているということを説明していますか。			
回答欄	1 → 説明している 2 → 説明していない		←選択した「数字」をご記入ください
(2) 貴社の安全運行等の取組みについて、旅行者に説明していますか。			
回答欄	1 → 説明している 2 → 説明していない		←選択した「数字」をご記入ください
(3) 上記において、1「説明している」と回答した場合、その内容をお教え下さい。※複数回答可			
回答欄	1 → 日本バス協会の安全性評価認定制度の取得状況 2 → 使用する車両の情報（車両の年式・型式、衝突被害軽減ブレーキやドライブレコーダーの有無等） 3 → 運転者の情報（運転者の年齢・経験年数等） 4 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容:			←内容をご記入ください
(4) 上記で回答した取組みは、旅行者との契約において運賃額の設定に反映されていますか。			
回答欄	1 → されている 2 → されていない 3 → わからない		←選択した「数字」をご記入ください
(5) (日本バス協会の安全性評価認定を取得している事業者のみお答えください。) 認定を取得することにより、契約数の増加に繋がっていますか。			
回答欄	1 → 増加に繋がっている 2 → 増加に繋がっていない 3 → 契約の維持に繋がっている		←選択した「数字」をご記入ください
(6) (日本バス協会の安全性評価認定を取得している事業者のみお答えください。) 認定を取得したことによるメリットはありますか。※複数回答可			

回答欄	1 → 旅行者から優先的に受注を受けられるようになった 2 → 学校等の運送の入札に参加できるようになった 3 → 運賃・料金を高く収受できるようになった 4 → 特にメリットはない 5 → その他（下記↓に内容もご記入ください）	←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：		←内容をご記入ください
(7)	旅行者との連携による安全運行への取組みについて、お教え下さい。 ※複数回答可	
回答欄	1 → 運送行程は必ず旅行者と相談して決定している 2 → 貸切バスの新運賃・料金制度について旅行者とバス事業者が協力して、利用者に対して説明を行っている 3 → 特に取り組んでいない 4 → その他（下記↓に内容もご記入ください）	←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：		←取組み内容をご記入ください

問5. 運転者の確保状況

(1)	需要に対して運転者は足りていますか。	
回答欄	1 → 足りている 2 → 不足している 3 → 大幅に不足している	←選択した「数字」をご記入ください
(2)	上記において、2「不足している」、3「大幅に不足している」と回答した場合、新運賃・料金制度導入以降、運転者の人件費の引き上げを実施していますか。	
回答欄	1 → 人件費を引き上げている 2 → 変わらない 3 → 人件費を引き下げている	
(3)	上記において、1「人件費を引き上げている」と回答した場合、それでもなお、運転者が不足している理由を教えてください。	
回答欄	1 → 人件費の引き上げが十分ではない 2 → 労働時間が長いなど、待遇を向上できていない 3 → 大型2種免許の取得者が少ないなど、自社の努力では解決できない状況がある 4 → その他（下記↓に内容もご記入ください）	
「その他」の場合の内容：		

問6. 貸切バス運賃・料金制度について、ご意見があれば教えてください。

	←ご意見をご記入ください
--	--------------

ご回答・ご協力ありがとうございました。